もっと、気持ちよくなれよ

じゃあ、後ろからしてよ

ったく、本当　バック好きだな

だって、でするなカロリーがないし

感じるだろう？

せよ。

でも、ぶっちゃけバックが好きっていうか、本当に感じてる時の顔はとっても人様に見せられない

感じるだろ？

まぁ、それに尽きるんですけど

ほら、もっと声出していいんだぜ

何それ？

ねぇ、気持ちよかった？

うん、すごく気持ちよかった

一応、このお話の主人公

アラサーちゃんてさ、来週の土曜暇？

合コンやんれえ？

でも、今急に友達とか調達できないよ。

それに、オラオラ君と付き合ってたの、みんな知ってるし

別に友達とか誘ってもらわなくても

女の子、一人足んなくてさ。

アラサーちゃんは来てくれるだけで、いいからさ。

十分前まで一緒に汗だくになってセック巣していた元彼、その元彼から急に合コンの頭数合わせに誘われたアラサーちゃん

多少の酸いも甘いも知り尽くしてきたつもりだったが

気持ちは、ちょっと複雑だった

ーーー

今日はアラサーちゃんか元彼、現せフレに誘われ合コンへ

それでは皆さん、本日の出会いに乾杯

じゃあ、とりあえず、自己紹介言っときますか

じゃあ、幹事の方から、お願いします

オラオラっていいます。

ちっちゃいイベント会社経営して細々とやってます

会社経営してんの？